

通信教育部 経営情報学部 経営ネットワーク学科 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 教育課程の編成及び特色

いま社会で注目を集めている e ビジネスに着目し、インターネットを活用した新しいビジネスの構築、ネットワークの理解と創造、さらにネットワークによって可能になる海外進出のためのコミュニケーション能力の養成など、現代社会にマッチした企業経営を学ぶカリキュラムを編成します。学びの目的に応じて「経営管理システムスペシャリスト」、「e ビジネススペシャリスト」、「グローバルビジネススペシャリスト」という 3 つのモデルコースを用意します。

2. 教育の内容

本学の授業は、「教養教育科目」「専門教育科目」「教職に関する科目」に大別されます。

「教養教育科目」は幅広い知識の教授、知的訓練、社会の変化に対応できる資質と能力等を育成します。

「専門教育科目」は基礎・応用・発展の 3 つに分類され、学問の専門性を高めていくための学習を行います。

3. 教育の方法

本学の授業は、次の 4 種類の授業形態により実施します。

①印刷授業

- ・教科書・学習用プリントなどを基に自宅等で学習を進めます。
- ・2 単位で 90 時間の学習を標準とします。

②面接授業（スクーリング）

・担当教員と対面で授業を行います。1 単位で 3 日間(15 コマ)、2 単位で 3 日間(15 コマ)または 6 日間(30 コマ)、4 単位で 6 日間(30 コマ)の集中授業を行います。

③インターネットメディア授業

- ・e ラーニング教材での学習を行います。
- ・課題や小テストなどを含め 2 単位または 4 単位で学習時間 30～60 時間相当の教材です。

④IP メディア授業（正科生 B のみ履修可）

- ・スタジオから教育センターへ向けインターネットを介した、生放映の授業を行います。
- ・2 単位または 4 単位で 15 コマまたは 30 コマの授業を行います。

4. 学修成果の評価

学修成果の評価は以下の方法で行います。

①印刷授業、インターネットメディア授業、IP メディア授業

- ・原則、試験で評価します。

②面接授業

- ・試験のほか、成果報告・研究発表や実技により評価します。